

## (2) 各部門の研究内容等

部門	教 員	研 究 内 容
電子デバイス工学部門	教授 畠山 哲夫	SiC を用いた超低損失パワーデバイスに関する研究 ①SiC/酸化膜界面の物理に関する研究 ②SiC パワーデバイスの設計技術の研究 ③SiC デバイスの電気特性解析とモデル化に関する研究
	教授 吉河 武文	電子回路、特に集積回路（IC）の設計技術に関する研究 ①センサのシステム及びアナログフロントエンドの研究開発 ②耐放射線性能を向上させたアナログ電子回路に関する研究 ③有線の高速度通信システム及び回路に関する研究
	教授 福原 忠	希土類元素や遷移金属元素を含んだ磁性金属の物性研究 ①高品質なハーフメタル強磁性体単結晶の作成 ②磁性金属の電流磁気効果の研究
	教授 室 裕司	重い電子系化合物および希土類準結晶の物質開発とその磁性に関する研究 ①新しい重い電子系化合物の作製とそれらの単結晶育成法に関する研究 ②新規な希土類準結晶および近似結晶の開発 ③極低温での物性測定装置の開発
	准教授 藤井 正	強誘電体、圧電体薄膜の作製とその応用に関する研究 ①電子線誘起反応プロセスによる強誘電体薄膜の微細加工 ②強誘電体薄膜、圧電体薄膜の作製とデバイス応用
	准教授 谷田 博司	ナノ配列構造と対称性に由来する非自明な電子物性の研究 ①非共型構造を有する新物質の開発と結晶合成 ②非自明な電磁交差相関の探索 ③半導体のトポロジーとバルク電子物性
	准教授 岩田 栄之*	半導体デバイスの物理と計算機シミュレーションに関する研究 ①ナノ MOSFET の量子力学的シミュレーション ②新奇ナノデバイス（トンネル FET, ジャンクションレス FET）の数値シミュレーション ③半導体バンド構造の計算
電子通信システム工学部門	教授 大寺 康夫	①可視～近赤外マルチスペクトル・イメージングシステムの研究 ②微小光学素子とそれを実現する微細加工技術の研究 ③ナノフォトニック素子のための電磁界シミュレーション技術の研究
	教授 石坂 圭吾	①観測ロケット・探査機搭載用電波受信機の開発および取得データによる地球・惑星の超高層領域の電波環境調査 ②無線通信用アンテナの開発 ③IoT 向け無線ネットワークに関する研究開発
	准教授 三宅 壮聡	①宇宙プラズマ電磁波動現象の解析 ②電離層中の電磁波動伝搬特性の解析 ③電磁波の工学的応用に関する研究
	准教授 小島 千昭	①階層性・ネットワーク性に基づく大規模動的システムのロバスト制御系設計と電力・エネルギー・環境への応用 ②スマートな都市インフラシステムや地域農業システムを実現するための最適化・制御の理論・技術 ③大規模複雑プラントのデータ駆動型モデリング

部門	教 員	研 究 内 容
情報基盤工学部門	教授 鳥山 朋二	センサを用いた行動・状況の識別を応用したシステム ①高齢者の介護予防を支援するシステムの開発 ②独居高齢者の見守りシステムの研究 ③看護実習で使用する乳児型センシングシステムの開発
	教授 奥原 浩之	①IoTを活用した産業・経済・金融における数理工学に関する研究 ②オペレーションズ・リサーチにおける意思決定に関する研究 ③ビッグデータ活用におけるデータサイエンスに関する研究
	教授 中田 崇行	①立体ディスプレイおよびキャリブレーションの研究 ②3次元環境内での物体の位置姿勢検出手法の研究 ③VRにおける非対称振動による仮想力覚提示に関する研究
	教授 岩本 健嗣	①センサを利用したユーザの状況認識 ②携帯電話などを利用した屋内におけるユーザの位置推定技術 ③市街地における環境情報センシングとその解析
	准教授 浦島 智	①ユビキタスセンサ情報による行動識別とその応用 ②複数振動センサを利用した入力インタフェースの実現 ③講義用ネットワークアクセスコントロールシステムの開発
情報応用工学部門	教授 大山 英明	①トレイグジスタンス型ロボット操縦（ロボットの感覚情報を操縦者が共有し、ロボットが操縦者の動きに追従して動く操縦方式）システムの研究 ②トレイグジスタンス型遠隔作業支援（作業者の感覚情報を指示者が共有し、作業者が指示者の動きに追従して動くように情報提示する作業支援方式）システムの研究 ③ネットワーク理論の応用研究
	教授 田川 和義	①触覚のバーチャルリアリティに関する研究 ②ヒトの知覚特性を巧みに活かした五感提示機構の開発 ③バーチャルリアリティの医療等への応用に関する研究
	教授 唐山 英明	①人間情報工学に関する研究 ②脳波等の生体情報の計測と解析に関する研究 ③理学分野への機械学習の応用に関する研究
	教授 中村 正樹	数学に基づくシステムの設計、検証、実装に関する研究 ①仕様の作成、検証を支援する代数仕様言語の開発 ②項書き換えシステムによる代数仕様の実行モデル ③仕様からのテスト自動生成、プログラム自動変換
	教授 榊原 一紀	システム最適化に基づく、かきこい問題解決の実現 ①生産・物流におけるダイナミック・スケジューリング技術の開発 ②全体最適化モデリングに基づく自律分散型電力システムの設計と評価技術の開発 ③最適化技術に基づくマン・マシンシステムの開発
	准教授 木下 史也	①生体情報を用いた立体映像の量的評価に関する研究 ②身体動揺を模擬する数理モデルの開発 ③MCIを予防するビジョントレーニングシステムの開発とその評価

※の教員については、令和7年度入学者の志望対象とはしません。